

ふれあい・交流事業

和光会自治会フリーマーケット

和光会自治会は、新倉2丁目の赤池通り、越戸川の両脇に縦長に広がる200世帯ほどの自治会です。もう、14年前になりますが、私が自治会会長の任をいただいたときは、何もしない自治会と言われていました。

他の自治会にはないものをと皆で協議し、フリーマーケットを開催してみようということになりました。フリーマーケットをやってみようと思いついたのは、私が、某オークションで中古の商品を売ったり買ったりしていたのがきっかけです。しかし、経験者はいません。ゼロからのスタートでした。フリーマーケットだけでは人が来ないと意見があり、模擬店を自治会で出すことになりました。

1店舗2m四方のフリーマーケットの出店も初めは18店舗。模擬店もバタバタで、焼きそばは11時に売り切れるという有様でした。それが、今や、地域でもフリーマーケットの認知度が上がり、最高は35店舗に増え、人出も多く盛況になりました。

模擬店のお手伝いをしていただいた会員からは、「フリーマーケットは大変だけど面白い」と皆でイベントを成功させる達成感や知らない人と知り合えることに楽しさを感じて貢えています。会員には、300円の金券を配布し模擬店で使ってもらっています。bingoも実施するようになりました。

一昨年からは、皆の意見で名前を「和光会祭り」として、祭りの要素も加えようということになり、無料の割りばしゴム鉄砲のコーナーを作るようになりました。

ポスターを50枚ほど自治会内外に貼り、2、3週間前には班長さんがチラシを70枚ほど自治会外にポスト投函しています。「広報わこう」の催し物欄にも掲載していただき周知をしています。

今は、コロナ禍で開催が危ぶまれていますが、自治会は人と人を繋ぐ役割を持っていると思います。今後とも、何かあれば助け合える自治会を目指し、会員の親睦を図ってまいります。

和光会自治会長 福西 真司

【事務局からのお知らせ】

- 備品をお貸しします。ポータブル拡声器・プロジェクター・ラミネート作成機等自治会行事で使用できます。借用については、早めに事務局にご連絡ください。
- 横断幕式・次第立看板等の大きい用紙の作成をします。自治会の総会・イベント等が引き立ちます。出来上がりの2種間前までに事務局にお申し込みください。(有料)

編集後記

加山 秀夫(白三泉自治会)

新年度が始まりましたが、新型コロナの影響はまだ続いており、各種イベントやお祭りが、再び中止となり残念です。

最近、近隣の皆さんとの触れ合い、交流の機会が薄れていますが、前期で唯一実施の「クリーン・オブ・和光」(ゴミゼロ運動)では、大人だけでなく子供達を交えて家族での参加もあり地域の絆を改めて感じ、町内を綺麗にするだけでなく人々の交流の場にもなっていて行事の大さを認識しました。後期は何とかワクチン効果で早期に日常を回復して後半の行事の実施を願っています。

「クリーン・オブ・和光」で感じたのは、最近になり道路脇や集積所に不法投棄が多くなったのが残念です。



広報編集委員

- 福西 真司 (委員長 和光会)
- 大野 忠 (南上町会)
- 飯田 久夫 (浅久保上町会)
- 加山 秀夫 (白三泉)
- 星谷 光市郎 (わだち会)



問合せ：和光市自治会連合会事務局(和光市総合福祉社会館内)

048(463)0104

自治連へのご要望は

e-mail:wako.jichiren@wakokyodo.net

回覧板をご希望の自治会に配布しています。
事務局までお問い合わせください。



手が銀メダルを獲得しました。梶原選手は和光市立第五小学校、第三中学校を卒業し、筑波大付属坂戸高校の時に自転車競技部に入部し、現在は筑波大学大学院生です。梶原選手の地元である白三緑ヶ丘自治会の有志を中心に、2年前に「梶原悠未選手応援するワ!!」の会を立ち上げ、現在会員は370名です。今まで、市のイベント、地域の祭り等で梶原選手を紹介し、会報の発行、試合観戦を行って応援してきました。梶原選手は「東京オリンピックに出場し金メダルを獲得することで自転車競技を知ってもらい、子供達に希望と勇気を与える」と日々努力を積み重ねた結果、銀メダル獲得に繋がりました。

梶原悠未選手 銀メダル獲得おめでとう!!



和光市
自治会連合会
自治連 わこう

令和3年
10月1日
29号



自転車競技
(オムニアム)
梶原 悠未さん
★★★
2nd place



感動した東京オリンピックが終わりました。最終日の8月8日、自転車競技(オムニアム)で梶原悠未選手



次回のパリ大会では、母 有里さんと二人三脚で金メダル獲得を目指します。直近の目標は10月13日~17日に英国で行われる世界選手権で2連覇を狙うことです。和光市の自治会員の皆さん、応援よろしくお願い致します。



このカードを見せて
おトク Get!

自治会加入の
世帯に1枚!

使って嬉しい
自治会優待カード

100店舗
を超えました!

和光市自治会
優待カード
WAKO
JICHIREN
自治会で 心れあい・交流・助け合い

注意事項

●カードの有効期限は、令和5年3月31日までです。●カードの裏面に、自治会名・代表会員氏名を必ず記入してください。
●ご利用は、当連合会加入自治会員及び同居している家族に限ります。他人に譲渡・貸与することはできません。
●カードを紛失した時や追加したい時は、所属自治会長にご連絡ください。

和光市自治会優待カード

協賛店

このステッカー
が目印!!



令和3年度定期総会報告

5月22日(土)開催予定だった和光市自治会連合会第58回定期総会ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、昨年に引き続き中止となりました。

そこで、理事による書面表決をもとに、令和3年度事業目標・計画・予算(案)が原案のとおり承認されました。

自治会永年功労者役員表彰では、2名、自治会長表彰では森澤博行氏(クリオ西高島平参番館)の1名が表彰されました。



©和光市

令和3年度役員・理事一覧

役職	氏名	自治会
顧問	富澤 實	
顧問	浪間 貞	
顧問	山田 智好	
会長	木田 亮	七区
副会長	本多好太郎	泉台
副会長	尾和 浩	白子水門会
副会長	原田 政雄	白三西牛房
副会長	伊藤 芳夫	浅久保町会
会計	本橋 良吾	和光第八
事務局長	富澤 勝	越後山
理事	大野 忠	南上町会
理事	萩原 圭	西大和団地
理事	辻 清*	シーアイハイツ和光
理事	柴 吉紘	越戸
理事	福西 真司	和光会

役職	氏名	自治会
理事	守屋 佳輝	西漆台
理事	本橋 勝志	北口
理事	飯田 久夫	浅久保上町会
理事	田中 誠	協和会
理事	柳下 茂	一新会
理事	柳下 雅弘	吹上睦会
理事	加山 秀夫	白三泉
理事	加山 勝正	向山
理事	野口 章	双葉会
理事	富澤 隆司	一竜会
理事	金井 良浩	大和会
理事	松田 隆美	DIKマンション和光
理事	星谷 光市郎	わだち会
監事	加山 茂夫	白一東
監事	柴崎 豊明	諏訪会

令和3年度予算 (R3.4.1～R4.3.31要約)

収入の部 (単位：円)

項目	予算額	前年度決算額
会費	930,000	942,960
市補助金	4,226,080	4,226,080
社協協力金	100,000	100,000
雑収入	25,000	23,623
利息	27	27
繰越金	1,057,441	617,100
合計	6,338,548	5,909,790

支出の部 (単位：円)

項目	予算額	前年度決算額
会議費	250,000	58,742
事務費	570,000	523,449
交際費	80,000	20,000
事業費	4,880,000	3,950,158
積立金	300,000	300,000
予備費	258,548	0
合計	6,338,548	4,852,349

*新型コロナウイルス感染症の動向により、中止する場合もあります。

～自治会でふれあい・交流・助け合い～

共助の時代！あらためて自治会の良さを知ってほしい。



個人ではできないことが自治会ならできます。役員のみならず、各会員が積極的に活動に参加することでさらに交流を深められます。参加することに年齢制限はありません。老若男女に活躍の場があります。私たちが住む和光市に望むことを自治会を通じて要望したり、地域の困りごとを相談することもできます。

防犯



市内一斉防犯パトロールに加え、自主防犯活動により地域の安全を守ります。

防災



防災訓練に参加し、共助の意識を高めます。

6/13(日)
実施日

【第1回クリーン・オブ・和光】

参加自治会数 67自治会
参加者 4,118人
回収ごみ量 6,620kg
可燃ごみ ... 5,130kg
不燃ごみ ... 870kg
粗大ごみ 620kg



交流



夏祭りや餅つき大会などのイベントを通じて地域で交流ができます。

美化



年3回のクリーン・オブ・和光(市内一斉清掃)や自治会独自の清掃活動で自分たちが住むまちをきれいにします。

【事業予告】

クリーン・オブ・和光

11/21(日)
予定日



12/12(日)
予定日



防犯パトロール

「自治会員の声」

【和光市地域防災訓練について】

- 高齢者の多い自治会においては、避難所まで一般参加者が移動するのに時間がかかる。
- 一般参加者へは、避難所ではどんな救援が行なわれるかを具体的に知らせることが重要と思う。
- コロナ禍の下、ワクチン接種も十分に行われていない状況では、一般参加者の理解と協力が得られない。
- 緊急避難場所に自治会役員・市・学校関係者だけ集まり、訓練を行ったらどうか。

【自治会員の声に対する回答】

和光市地域防災訓練実施に関するご意見と思われますが、訓練の取り組み内容につきましては、自治会連合会の専門部会であります、防犯・防災部会(現在22名で構成)の会議において、頂戴しましたご意見等を精査し、訓練に反映させて参ります。



(事務局)

